

【海外拠点】 山口銀行青島駐在員事務所、山口銀行大連駐在員事務所、山口銀行香港駐在員事務所  
【現地駐在】 HD銀行(ベトナム・ホーチミン)



## 【大連支店】

中国でのビジネス展開（販路拡大・製造委託先探索）を開始する方法と駐在員がお手伝いできること

### 1. はじめに

2025年7月、大手回転寿司チェーン店「はま寿司」が中国東北3省（遼寧省、吉林省、黒竜江省）初の店舗を大連（大連市甘井子区「華南億合城」）にオープンしました。同社は、2014年に上海で1号店をオープンし、以降華東・華南地域を中心に新店を重ね、2025年9月に中国の店舗数が100店舗を突破しました。運営会社の情報では、「中国本土での新店速度を加速する」と表明しており、今後更なる拡大が見込まれます。大連の店舗では、平日の夕方や休日を中心に、入店までに2時間以上かかることもある人気ぶりです。中国のSNS「小紅書」では、はま寿司を好む若者が「新浜蛋子（はま寿司ビギナー）」、「老浜蛋子（はま寿司ベテラン）」、「浜一下（はま寿司へ行こう）」といった造語を作る等、一種の社会現象となっており、昨今の日中関係の影響はほとんど感じられません。

また、ショッピングモールでは、日本のアニメキャラクターを販売する小売店も多く、平日・休日問わず多くの人で賑わっています。

【筆者撮影】



入店を待つ人々



ショッピングモールの店頭には並ぶ商品

今回は大連がメインになりますが、中国でのビジネス展開についてご紹介します。

### 2. 大連の現状について

大連のGDPは、1990年代から2025年にかけて大きく成長しました。2025年には中国東北3省の都市で初めて1兆元（約23兆円）の大台を突破し、「兆元クラブ」入りを果たしました。主に製造業を中心とした第2次産業が成長を牽引し、1990

---

年と 2025 年を比べると金額ベースで約 52 倍になっています。中でも造船業が好調で、日中合弁の大連中遠海運川崎船舶工程有限公司や日本独資の大連今岡船務工程有限公司、最近では 2022 年 7 月に新規参入した中国資本の恒力重工集团有限公司が新興勢力として注目されており、中国における重要な製造拠点となっています。

### 3. 大連の魅力

次に大連の魅力ですが、以下の 3 つのポイントが挙げられます。

#### ①地理的なメリット

中国本土の主要都市の中で地理的に日本に最も近い場所の一つであり、また、大連港は東北アジアの国際航路のハブとして重要な役割を果たしています。

#### ②経済的なつながり

瀋陽税関の調査によると、遼寧省における 2024 年の最大貿易相手国（輸出）は日本となっています。また、在大連日系企業数は 2024 年時点で 1,680 社とピーク時の 1,892 社（2019 年）に比べると減少しているものの、中国国内では上海に次いで 2 番目に多い都市であり、経済的なつながりが強いです。

#### ③暮らしやすさ

大連は、中国国内でも有数の親日エリアとして知られています。「日本語能力試験」の WEB サイトや日本貿易振興機構（以下：JETRO）の調査によると、2024 年の大連における日本語能力試験 N1 の受験者数は 4,925 名に上り、人口 100 万人あたりの受験者数（653 名）の割合は都市別で最大となりました。また、大連には日本語学部を有する大学が 18 校（大連にある大学の約 6 割）あり、日本語の教育環境が充実しています。日本人になじみ深く、他の都市より日本人を受け入れる素地があることが、暮らしやすさにつながっています。

### 4. 大連ビジネスのチャレンジ

それでは、大連ビジネスを検討するにあたり、過去の支援実績や当地で参加可能なイベント等について、以下に取り上げます。

#### 【過去の支援実績】

##### ①販路開拓

大連にある百貨店や小売店に日本産の食品や酒類を紹介し、事前に商品規格書やサンプル（可能な場合）を準備した上で、オンラインでの商談を実施しました。現在はビザなし渡航が可能ですので、現地での直接商談も可能です。実際に現地を訪れ、販売状況を確認することで、市場調査にも役立ちます。最近ではヘルスケア、介護・福祉分野の商材に対する関心が高まっています。

##### ②製造委託先探索

建築資材や造船部品等の製造委託先について、中国国際貿易促進委員会や大連市中日経済合作交流協会等に探索を依頼し、対象企業を紹介しました。図面等の情報を提供し、対応可能であれば、見積りやサンプルの依頼ができます。最近の

話ですが、中国側から東北3省は稲作地帯であり、飼料用稲わらの仕入ニーズがあれば紹介できるとの情報提供がありました。製造委託先だけでなく、中国からの輸出ニーズについても探索可能です。

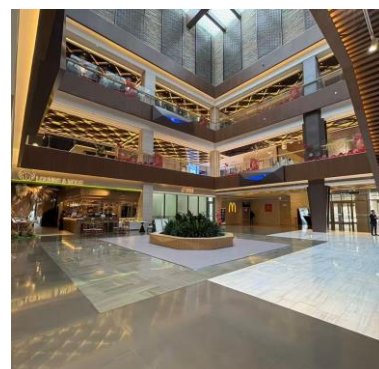
#### 【当地で参加可能なイベント】

##### ①JETRO イベント

昨年6月、JETROは国税庁と共同で日本産酒類商談会を開催しました。日本の酒造会社や商社、現地代理店を含む42社が参加し、大連で開催されたイベントとしては過去最大規模となりました。大連を中心とするディストリビューター、飲食店、小売店等から約200社が来場しました。中国では、多様な商品を求める若年層が増えており、アルコール度数の低い酒類へのニーズも高まっていることから、今後も日本産品を取り巻く中国の市場動向を把握しながら、日本企業とのマッチングを支援していく方針ということです。

##### ②交易広場（Exchange Square）で開催予定の展示会

2026年夏頃、交易広場（Exchange Square、オフィス兼商業ビル）において、Dalian Japan “Michi-no-Eki” Encyclopedia と題した日本産品の魅力を紹介する展示会が検討されています。「日本産品の魅力を一冊の図鑑のように」をコンセプトにした新たな取り組みとして期待されています。なお、出展にかかる申込み手続き等は今後決定する予定です。



【筆者撮影】開催候補地

## 5. おわりに

大連に限らず、日本企業が中国ビジネスを始める際にスモールスタートは極めて有効な戦略となります。商慣習の違いや各種リスクを排除するためにも、試験的に少額の取引から始めることで、代金回収リスクや品質トラブルを最小限に抑えられます。

また、中国ビジネスでは「人と人との関係」を重視すると言われています。少額の取引を通じて、中国企業の対応、意思決定プロセス、経営者の人間性等を見極めながら、信頼関係を構築していくことが重要になります。

中国の都市の中でも特に大連という地域は、歴史的にも地理的にも中国ビジネスを検討する際の足掛かりとして非常に適した場所です。

山口フィナンシャルグループでは、中国に関するさまざまなご相談を承っておりますので、ご興味のあるお客様はお気軽にお取引店までお問い合わせください。

（山口銀行大連支店 岡田 将）

#### 【参考文献】

- ・はま寿司進出にかかる中国メディア記事

<https://baike.baidu.com/item/%E6%BB%A8%E5%AF%BF%E5%8F%B8/67212144>

- 
- GDP 聚会データ（大連市統計局）HP

<https://m.gotohui.com/gdp/show-282158>

[http://big5.china.com.cn/gate/big5/news.china.com.cn/2026-01/26/content\\_118299279.shtml](http://big5.china.com.cn/gate/big5/news.china.com.cn/2026-01/26/content_118299279.shtml)

<https://m.jiemian.com/article/13958355.html>

[https://www.ceh.com.cn/ep\\_m/ceh/html/2026/01/27/01/01\\_56.htm](https://www.ceh.com.cn/ep_m/ceh/html/2026/01/27/01/01_56.htm)

- 外務省 HP

日系企業進出数

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/ec/page22\\_003410.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/ec/page22_003410.html)

- 日本語能力試験 HP

<https://www.jlpt.jp/statics/archive/202501.html>

- 日本貿易振興機構 HP

日本産酒類商談会実施レポート

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/07/64c68d8e4c5a96d4.html>

- 日本貿易振興機構大連事務所

東北3省の概況（2026年3月）